



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
 503 Shinsaibashi Urbanite
 1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuo-ku
 OSAKA 542 JAPAN

FEBRUARY 1997. No. 8
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1996~1997)

- I P "Learn Implement Impart" 「学びと奉仕と分かち合い」
- A P "Restoring the Creation Order of God" 「天地の調和を取り戻そう」
- R D "New Regions and Forward" 「新リジョン! さあ前進!」
- D G "Y's First"
- C P 「進んで参画しよう。」



= 月間強調テーマ: 「T O F · C S」 =

= 2月の聖句 =

イエスは言われた。「光は、いましばらく、あなたがたの間にある。暗闇に追いつかれないように、光のあるうちに歩きなさい。暗闇の中を歩く者は、自分がどこへ行くのか分からない。光の子となるために、光のあるうちに、光を信じなさい。」

(ヨハネによる福音書 12章 35, 36節)

—《今月の聖句によせて》—

私は1942年(昭和17年)9月に、現在も所属している日本キリスト教団賀茂教会を始めて訪ね、3年後の45年4月に、当時の牧師であった末光信三(むつみのぶ)牧師から受洗した。

末光牧師の数々の教えの中で、最も私の心に触れたのは、「どんなに行き詰ったと感じた状況の中でも、必ず神様は一筋の道を与えて下さる」という言葉であった。聖書の中にはこれに関しての聖句は数々あるが、今月の聖句として選んだ「もう暫く光はあなたがたと一緒にある。だから光のある間に歩め」という言葉は、上記のように、困難な状況に直面したときに、最も私に勇気を与えてくれた聖句の一つである。

(聖句撰・解説: 黒田 巖之)

— 2月第1例会 —

日時: 1997年 2月 19日 (水) 6:30 ~ 8:30 p.m.

場所: 大阪グランドホテル

司会: 藤原 正巳 君

1. 開 会 点 鐘 栗山 佳三 会長
2. ワイズソング 同
3. 聖 句 朗 読 鈴木 謙介 君
4. ゲ ス ト 紹 介 栗山 佳三 会長
5. ご 挨拶 中西部長 今村 一之 氏
6. 卓 話:

「ボランティア活動

(フィリピン バギオ市を訪ねて)」

山村 利子 ネット

7. お 誕 生 日 祝 い 同
8. ニコニコ 献金 ドライバー
9. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
10. 閉 会 点 鐘 栗山 佳三 会長

= 2月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people

川越君 8日, 福永メネット 16日
 田中メネット 19日, 池永君 26日

1月在籍者	1月出席者		1月出席率	BFポイント
26名 広義会員	26名	13名	50.0%	1月分切手 751 gr. 現金 3,000 円
0名	メネット	5名	(マイキャップ含む)	本年累計
合計	コメット	0名	前月出席率	切手 4,742 gr.
26名	ビジター	0名	修正 - %	現金 32,700 円
	ゲスト	0名		(別冊「1月BF誌」を参照)
	合計	17名		

役員
 会長: 栗山 佳三
 副会長: 秋月 利英
 " : 山田 孝彦
 書記: 三浦 直之
 " : 藤原 正巳
 会計: 津田 葉清政

◎1月ニコニコ献金
 15,500円

◎2月第1例会当番: (第2班) 鈴木君, 柴田君, 藤原君, 長瀬君, 堀 君



(最近の香港Y's事情を興味深く話される藤原正巳次期会長)

= 1 月 第 1 例 会 報 告 =

(1月22日(水) 6:30p.m.)

長 瀬 由 香 子

1997年の初例会は、大阪16年振りと言う大寒波に見舞われ、会員やゲストで来られない方も多く、出席者17名の少し寂しい開会点鐘でした。

聖句朗読、ゲスト紹介、とプログラムを進める司会代行の津田葉メンもしきりに「雪のため」「雪のため・・・」と連発する状態でした。今月より田中メンに替わって黒田メンが聖句撰・解説を担当されます。

食事を待ちながら阪和部・中西部主催のチャリティコンサート、関西ののちの電話：公開講座の協力依頼に続き、次期役員選出承認要請が有り、勿論“よろしくお願いします”の拍手で決定されました。

食事歓談後は当日の楽しみの卓話“最近の香港Y's事情”でした。約2年間香港ワイズメンズクラブのメンバーをされていた藤原正巳メンは、その例会の様子を具体的にお話し下さいました。超一流のホテルの豪華なディナー、高談有り、イベント多数、宗教色無し、実利主義、等興味深いお話しでした。この御経験は次期会長として生かされ、大いに力を発揮されることでしょう。後半レジメに基き香港の現状と返還後の展望についての少し難しいお話も有りましたが、香港通の秋月メンとの掛け合いも面白く、欠席の方の分も皆で一生命聞かせていただきました。

まだまだ聞き足りない思いを押さえて、残りの時間で予定をクリアしました。尚、閉会点鐘後、なかのしまチャーターナイトに向けての合唱練習が行われました。因みに、同刻、同ホテルの隣室でもなかのしまクラブ第2例会が開かれ、こちらにもウイメンズパワーが伝わって来て頼もしい限りでした。 **

1997/98年度 大阪センテニアル ワイズメンズクラブ役員

(敬請)

会 長 藤原 正巳
副会長 津田 葉清政、 栗山 佳三
書 記 三浦 直之、 坂本 哲朗
会 計 秋月 利英

= 1 月 第 2 例 会 報 告 =

(1月29日(水) 6:30p.m.)

書記 三浦 直之

1. 次期中西部事業主査選出の件：

中西部の各クラブから1名事業主査を選出する要請があり、当クラブからは栗山君に引き受けて頂くこととする。第1希望をCS・TOFとし、2月8日(土)の中西部評議会で選出される予定。

●中西部評議会・・・2月8日(土)2:00-4:40 p.m.

於 北YMCA

2. 「なかのしま」チャーターナイトの件：

2月11日(火・祝) 15:00 受付開始、15:30 開会

18:30 終了予定

会場：ホテル大阪グランピア 20階(JR塚本駅北)

当クラブは親クラブとして全員で全面的に協力して行うことを再度確認し、プログラム並びに各役割を協議決定した。当日は1:00p.m.会場に集合し、準備及び進行に当ることとする。

3. 2月度例会プログラム：(別掲の通り)

当日今村中西部長のクラブ訪問があり、ご挨拶を頂く。●2月度は《TOF(タイム・オブ・ファースト)》の月なので、食事はありません。

4. 3月度プログラム [YA(エヌアケビティ)・YEPP]：

坂本哲朗君にスピーチをお願いする予定(YA・YEPPの関連で)。

5. 大邱(テ)長老合唱団の件：

チャリティ・コンサート・チケットを1人2枚以上および歓迎レセプションのチケットを購入して頂くよう栗山会長より要請があった。

●歓迎レセプション：2月25日(火)6:30-8:30p.m.

於 大阪南YMCA 4Fホール、参加費 2,000円

●チャリティ・コンサート：

2月27日(木)6:30-8:30p.m. 於 大阪YMCA会館

当合唱団の賛助広告代として1万円提出を承認。

6. 関西ののちの電話：第15回公開講座の件：

別掲の通り開催される。出席の要請があった。

7. “大阪YMCA会員のつどい”報告(別掲参照) **

▽ 『東山荘ワイズメンズクラブ』97年例会 ▼

山田 孝彦

東京YMCA御殿場東山荘の第31回年末年始家族パーティに今年も参加しました。横浜在住の2組の子供家族と総勢10名で、12月30日から1月4日までの楽しく盛り沢山のプログラムを満喫しました。

その内容は1年前のプリテンで紹介しましたので、今回は恒例の東山荘ワイズ例会について報告します。

年末年始のこのプログラムに参加するワイズメンによる、年1回の例会は今年で27回目になります。

恒例により1月2日午後開催。数名の常連メンバーの姿が見えないのは少々寂しいが、初参加のメンバーも多く総員33名の出席。東京・東京山手・東京西・埼玉・所沢・御殿場・沼津・四日市・紀の川・堺・土佐堀・センチニアル・宝塚と全国区のワイズメンが顔を揃え交流の時を持ちました。

話題はなかのしまクラブのチャーターが中心となり杉浦新会長が設立経過の報告をし、皆さんから祝福と激励を受けました。

出席クラブの現況報告の後、日本区が2つに分かれてもその枠を越えて来年もまた「東山荘ワイズメンズクラブ」に集うことを約して、閉会となりました。

「大阪なかのしまクラブ」チャーターナイト
プログラム概要

- 第一部 記念礼拝(3:30p.m.) 司会：江見 淑子君
(囃子) 奏楽：長尾 有理君
合唱：聖歌隊

前奏(燭火入場)、招詞、讃美歌285、
聖書(マタイ福音書 25:31-40)、祈禱、
合唱：讃美歌420、みんなの祈りー7つの祈りと問奏、
合唱：アッシジの聖フランシスコ「平和の祈り」、
キャンドル点火、派遣の言葉、後奏

- 第二部 加盟認証状伝達式 司会：藤原 正巳君
(4:00p.m.)(囃子)

開会点鐘、ワイズソング、
スポンサークラブ会長挨拶、設立経過報告、
認証状伝達、バッジ授与、チャーターメンバー紹介、
日本区理事祝辞、来賓祝辞、クラブバナー披露、
杉浦会長挨拶、記念品受贈、閉会点鐘

- 第三部 祝宴(4:30p.m.) 司会：隅田 保君
(囃子) 松下 広子君

演奏：柳大枝舞踊団
入場、食前感謝、乾杯、食事歓談、ゲストスピーチ、
合唱(一員)、出席クラブ紹介、祝電披露、YMCAの歌、
閉会 感謝のことば ***

「お年玉年賀はがき・切手シート当選番号」

前号でお願いしたCS資金のための「お年玉年賀はがき・切手シート(4等)」の当選番号は以下のとおりです。

*下2桁 10 59 96

- ① 早速にお手元の年賀状を調べて下さい。
- ② 当選はがきは必ず郵便局で切手シートに交換して2月例会にお持ち下さい。
(はがきの下部を切り離したものは無効です。)
- ③ 収集目標は一人15シート(80円+50円)、金額換算で1,950円です。
- ④ 去年以前のお年玉切手シートが手許にあれば、それを加えてもかまいません。
- ⑤ それでも目標額に達しない時は、現金で補って提出しましょう。
- ⑥ 2月例会に出席出来ない方はCS担当の山田まで郵送して下さい。

=== [TOFリーストコイン] ===

*2月はTOF=リースコイン(1円玉貯金)回収の月でもあります。お手元のリースコインボトルに貯まった小銭を、ボトルのまま例会にご持参下さい。

各自の金額は後日勘定して個別に発表します
(CS・TOF事業委員)

=関西いのちの電話：第15回公開講座=
主題「いま、人間関係は」

“人は、人の中でこそ…” 講師：野田 正彰氏
(京都府立医科大学教授・精神科医)

日時：1997年2月15日(土)

1:30p.m.受付開始、2:00開演、4:30終了予定

会場：クレオ大阪西(JR・阪神「西九条」駅下車 徒歩3分)

参加費：1,000円(手話通訳あり)

●お問い合わせ：関西いのちの電話事務局

(☎ 06-308-6868 FAX 06-308-6180)

阪神大震災復興支援チャリティーコンサート

=大邱長老合唱団 Taegu Elder's Choir=

日時：1997年2月27日(木) 6:30-8:30 p.m.

場所：大阪YMCA会館大ホール ●入場料：¥1,000

友情出演：コール・アゼリア(北摂YMCA女声コーラス)

お問合わせ：大阪南YMCA (☎ 06-779-8361)

主催：ワイズメンズクラブ阪和部・中西部

《歓迎レセプション》2月25日(火) 6:30 p.m.

於 大阪南YMCA 4Fホール ●参加費：¥2,000

* 別掲「1月第2例会報告5.」をご参照下さい

= インフォメーション =

中村 幸枝

「なかのしま」のお誕生 おめでとうございます。
和やかに、そして華やかに、大きな世界でご活躍されることをお祈り致しております。

◎阪和部合同メネット会

3月30日(日) 和歌山YMCA

11:00 a.m. ~ 3:00 p.m.

詳細は中村まで。



—— 年末の旧婚旅行 ——

柴田 暢子

娘がクリスマスにと、伊勢志摩行きの近鉄旅行券をプレゼントしてくれましたので、昨年十二月二十六、二十七日に主人と一泊二日の賢島の志摩観光ホテルで素晴らしい旅を楽しみました。

寒いかと思っておりましたが、案に反してばかばかの好天気にもまれ、お正月は満室と云うのにウィークデーだったので、人もまばらでゆっくりとくつろげました。朝食は窓から素晴らしい賢島を一望にのぞむ、また真珠の養殖の筏の浮かぶ景色を眺めつつ頂きました。チェックアウトしてからは志摩の水族館をみて楽しみました。

帰りは個室の貸切りのような伊勢志摩ライナーで音楽をききながら帰って参りました。見晴らしのいい高台で主人はスケッチをしたり、私は松ぼっくりを拾いながら、お日さまをあびた幸せを思い出している次第です。



~~ メネットからの贈物 ~~

—— 楽しいワイズ ——

隅田 恵子

8年ほど前、主人がセンテニアルに入会、請われるままに例会などに出席するようになりました。日頃会話の少ない主人と一緒にの行動が思いがけず楽しいものでした。

そのうちに主人の代わりと称して、海外での大会やクラブの一泊研修旅行に参加するようになり、結構楽しんでおります。特にブラザークラブの香港ボヒニアクラブの訪問は、香港に詳しい秋月さんと当時香港駐在の藤原さんの案内による旅行で、通常のバック旅行では味わえない見学や食事、そして買い物と、誠に楽しく、ボヒニアクラブのメンバーの方々との交流も、ここにこと親しくさせていただきました。

また、センテニアル恒例の春の一泊研修旅行も毎年楽しみにしております。箕面、YMCA研修センター、淡輪、近江八幡、大津と回を重ね、食事のあとのゲームなど、当番の方が色々と考えて用意して下さい、時間がたつのが早く、そのあとの討論もとっても勉強になります。

ワイズはなんと楽しいのでしょうか。今年の旅行はどこか待遠しく思います。

= B F 1 月度報告 =

(1月度の合計・本年度累計は第1面に掲載)

○切手提供者

- 12月分追加： 6名 (120 gr.)

栗山君、隅田君、谷川君、中村君、長瀬君、福永君

- 1月分： 12名

秋月君、柴田君、鈴木君、隅田君、角君、津田葉君、中村君、福永君、三浦君、山田君、山村君、無名氏1名

○現金提供者：

- 12月分追加： 栗山君

- 1月分： 栗山君、山田君、山村君

◇12月度はパーティ等で受渡しの不備で大変失礼しました。追加として本紙にて報告します。

(B F 山村 幸明)

(編註：第1面BFポイント統計の1月分切手・現金には12月分の追加をそれぞれ合算して計上しました。)

大阪YMCA 河村 実

◎大阪YMCA会員の集い

大阪YMCAに集う協力会員の皆様にお集まりいただきYMCAと自分自身についてあらためて考えたり、会員間の交流を深めるひとときを持ちたいとおもいます。ぜひご参加ください。

日時：1997年2月23日(日) 14:00~18:00

会場：大阪南YMCA

プログラム：

- 基調発題「地域から見た大阪YMCA」
発題 大阪YMCA総幹事 鹿野 幸枝さん
- パネル・ディスカッション
- 軽食と懇談

会費：学生 500円 一般 1,000円

主催：大阪YMCA

主管：大阪YMCA会員活動委員会

お申込・問合せ：大阪YMCAメンバーシップ・サービス (☎ 06-441-0894)

◎大阪YMCA午餐会

日時：1997年2月20日(木) 12:15~13:45

場所：大阪YMCA会館 903室

テーマ：「お笑いビジネス最前線」
ー吉本マネジメント術ー

講師：川崎 宗夫さん

吉本興業株式会社タレントマネジメント部
チーフマネージャー

会費：3,000円(含む昼食代)

1,500円(講演のみ) 12:30より

お申込・お問い合わせ：

大阪YMCA賛助会事務所 (☎ 06-441-0894)

◎世界の手話講座 No. 13

ーアメリカの手話を中心にー

大阪YMCAでは、1975年以来聴覚障害青少年国際キャンプを実施してきましたが、1984・1989年発行の「四ヶ国手話辞典1・2」は世界でも初めてのものとして、関心を持たれています。今回、この辞典編集者を講師に迎えて手話講座を開きます。海外の手話の学習を通じてあなたの世界を広げて見ませんか。

- 日時：1997年2月22日(土)、3月1日(土)、
3月8日(土)、3月15日(土)

全4回いずれも 16:00~18:00

● 会場：大阪YMCA会館 10階 103室

● 講師：條 イサヨさん(大阪府立堺豊学校教諭)

● 会費：4,060円 当日受付にて
(一回500円・テキスト代 1,030×2)

● 主催・お問い合わせ、お申込み：

大阪YMCAメンバーシップサービス
(☎ 06-441-5598)

角 正信

大阪YMCA国際専門学校にて日本語を学んでいる留学生で、今年度成人を迎える学生のために1月14日放課後「成人を祝う集い」が開かれました。これは、堂島の国際・社会奉仕センターの時代からセンテニアルウィズとメネット会から支援していただいていたもので、今年は、セントラルウィズの支援も加わり、すでに在校生・成人しているクラスメイトを含め約30名が集いました。成人を迎える楊楠さん(中国・北京出身)、朴文波君(中国・吉林)、陳祺さん(中国・広州)、王建华さん(中国・上海)、裴銀雅さん(韓国)の5人がお祝いの記念品を受け取り、感想を述べました。目下大学受験中です。日本留学の目標を達成し日本との架け橋になってくれることを期待しています。

彼等から「20歳になって」の感想文をいただきましたので以下ご一読下さい。

二十歳になって

王 建华

時間がたつのは早く、今年、私は二十歳になりました。

成人式を迎えて、私はとても嬉しいです。しかし、二十歳になったとはいえ、私はまだまだ子供っぽいところがあるので、人が私が二十歳になったことを聞くと、本気にしないでしょ。

1月14日に学校で成人の日のお祝いに参加しました。先生方からお祝いの言葉と、YMCAのクラブの方々からプレゼントをいただきました。私はとても嬉しかったです。本当にありがとうございました。

成功するためにはいろいろな条件、才能や経験を積み重ねることが必要で、そのどちらがかけても成功できません。私は力を尽くして、頑張ろうと思っています。

二十歳になって

陳 祺

日本で二十歳の誕生日と成人式を過ごせて本当にラッキーだと思います。何故かという、中国には成人式というお祝いはないからです。

もちろん成人式に参加して皆さんが祝ってくれたからといっても、急に大人になれるわけではありませんが、何だか肩の荷が重くなった感じがします。そのことを考えると、不安になります。ところが私はずっと前から、年齢にかかわらず他人のために、また自分のために自分のやったこと責任はとるべきだと思っています。

とにかく今からもう一度真剣に自分の未来を考えて計画をたてた上で、あきらめずに最善を尽くし、精一杯頑張っていこうと決心しました。

(編者注：前面の関係で他の3名の方の感想文を省かせて頂きました。差し支えございません)

◇◇◇ クラブ・ソング ◇◇◇

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
We raise our hand, Our service pledge renewing,
Ne're to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
とおきも ちかきもみな
ささげて 立つやワイズメン
さかえと ほまれゆたか
まことは 胸にあふれん

☺ニコニコ・メッセージ☺

- ◎いつもブリテンをお送り下さり感謝です。ますますのご活躍を祈ります。・・・大阪クラブ 遊上義一
- 藤原さん、有益なお話を有難うございました。
お話にチャチャを入れた形になって申訳ありません。
・・・秋月利英
- ザンゲのしるしに。・・・川越利信
- 次期会長の活躍お祈りします。・・・河村 実
- 藤原さん、次期会長をお引受けいただき、有難うございました。全員で協力してまいります。
・・・栗山佳三
- 大雪の寒い日、ホテルで暖をとり一息。
次期会長の藤原さん、副会長の津田さん、栗山さん、書記の三浦さん、坂本さん、会計秋月さん、満場一致で選出おめでとうございます。
藤原さん卓話ありがとうございました。
・・・柴田 健・暢子
- 久しぶりの大雪の夜の例会。センテニアルとなかのしまワイズが隣りあわせてそれぞれ例会を持つ。
返還ま近の香港の話、興味深く聞かせていただきました。
・・・角 正信
- 藤原メンの香港Y'sのお話、とても興味深くうかがいました。そして以前に香港を案内していただいた時の事をなつかしく思い出しました。どうもありがとうございました。
・・・隅田恵子
- 楽しく歯切れのよい卓話をありがとうございました。
・・・中村幸枝
- 雪でどうなるかと思っておりましたが、無事香港のお話が聞けて良かったです。・・・長瀬由香子
- 雪の為出席が少なく一寸寂しい例会でしたが、藤原メンのお話を楽しく有益に聞かせて頂きました。
・・・福永滋子

= '96~97 日本区理事通信(2月号)より =

- 今月はCS・TOFの日本区強調月間です。
CS活動は各クラブにとって活動の大きな柱となっています。今月はこれらのCS活動やYMCAの地域社会奉仕活動などを支援するための資金(日本区CS資金=元アジアファンド)の資源となる「お年玉切手シート」を集める月でもあります。皆さんの積極的なご支援をお願いします。
またTOF(タイム・オブ・ファースト)も食事を一食抜くことで世界で飢えに苦しむ人を思う、極めて有意義な事業です。皆さんから集められた資金は国際の定めた世界各地の奉仕事業に使われます。

- 大雪の中、大変ご苦勞様でした。・・・藤原正巳
- 大阪ではめずらしい大寒波の日でした。
藤原さんの香港のスピーチ大変楽しかったです。
・・・三浦直之
- 。新しい藤原会長が決まり、よろこばしい。
。なかのしまクラブのチャーターがいよいよ間近になりました。協力して盛会になりますように・・・
・・・山田孝彦
- 藤原さん、来年度よろしく願います。
・・・山村幸明
- 香港のお話ありがとうございます。・・・山村利子
- 大雪の日の例会、欠席者も出る中、皆様良く出席して下さいました。感謝。
藤原メンの卓話もなごやかな内に進められて楽しく聞かせてもらいました。・・・(無名氏)

[個人消息] 黒田巖之君： 1月23日阪急の桂駅で滑って左足くるぶしを骨折され、この前の膝も具合が悪くなられてギブスをはめ、御自宅で療養中であります。一日も早い御快癒をお祈り致します。

= 2月第2例会 =

日時：1997年2月26日(水) 6:30~8:30 p.m.
場所：大阪グランドホテル

[編集後記] 今年1月はフランツ・シューベルトの生誕200年。野バラのバナーを掲げて、いよいよ「なかのしま」クラブは祝福のうちにチャーターナイトが進められます。相共に望みを抱いて成長を祈りましょう。◇大震災の復興支援に愛の歌声を贈って下さる「大邱長老合唱団」に感謝を捧げて、(YF)